



足尾銅山へリテージツアー

足尾銅山観光(株)・歴史館・足尾製錬所・通洞坑エリア・小滝坑エリア

富弘美術館

はるかなる生命の詩

昼食はほうとう鍋

ほるる(6:30)===いわき湯本IC(常磐・北関東・東北・日光道)==清滝IC==富弘美術館(10:30-11:30)==草木ダムドライブイン==足尾銅山観光・銅山遺産ツアー(12:30~15:30)==清滝IC==(北関東・常磐道)==いわき湯本IC==ほるる(19:00)

足尾の歴史は縄文時代(BC5500)に遡ります。しかしその記録は645年に初めて登場します。足尾といえば銅山ですが、その始まりは諸説あり定かではありません。18世紀頃は世界最大の銅輸出国であった我が国を代表する銅山で本邦最大の銅産出約83万tをほこる足尾銅山です。江戸末期に閉山状態になりましたが、明治期には官営となり国内総生産の4割を占めた時期がありました。

1977年から古河市兵衛達により、産業の近代化を推し進め急速な産業の近代化と発展。公害環境破壊を社会問題になりました。その後無公害技術を世界で初めて完成。その技術は日本の環境技術大国の原点となりました。また、壊してしまった豊かな自然を再生させる事業を継続的に実施、技術を開発し推進させています。

催行日 平成28年11月12日(土)
催行人数 28名(中型バス)
費用 9,000 食事費・入館費込
集合・出発 6:30 石炭化石館 第2駐車場 19:00 時解散

主催 いわきへリテージ・ツーリズム協議会 ・ 常磐炭田史研究会
連絡先 石炭化石館 ☎ 0246-42-3156 FAX 0246-42-3157
菅野 昭夫 携帯 090-1495-5355 kannoyasai@lime.ocn.ne.jp

切 り 取 り

いわきへリテージ・ツーリズム協議会

足尾銅山へリテージツアー申込書

ふ り が な
名 前
連絡先 ☎